

御牧の郷だより

第9号

発行 御牧ふれあいの郷づくり協議会 0268-67-3311 編集 広報部会 平成29年5月

協議会代議員会終わる



水科勝吉会長の挨拶

4月22日(土)「第4回 御牧ふれあいの郷づくり協議会代議員会」が開かれました。参加者からの質問や意見もあり、熱のこもったやりとりを経て、全ての議案が承認されました。

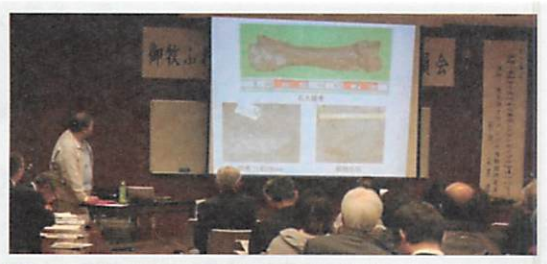
協議会も4年目に入り、今年度はいよいよ地域ビジョンの実現に取り掛かる年です。子どもも孫もずっと暮らせる北御牧に向けて、ずく出してやっていきましょう。オー！



意見を述べる参加者



質問する参加者



講演会 「東御市千曲川から産出したアケボノゾウ」 杉田正男氏



9号もくじ

P1 TOP NEWS 協議会代議員会終わる

P2 もう動き始めている？ 地域ビジョン 北部区 ずくさち体操 他

P3 今年の「天空の芸術祭 2017」は…

P4 北御牧あれこれ 連載「味の研究会」/ FM とうみで情報発信！

めざそう！人口5000人をキープ！



もう動き始めている？ 地域ビジョン

地域 ビジョン

みんなが生き生きと元気で暮らしている

仲間と始めた ずくさち体操

北部区で「ずくさち体操」が始まりました。山浦美枝子さんが呼びかけ、住民(内山さん、小池さん)が進めています。住民による運営は市内で第一号です！回を重ねるたびに仲間が増え、毎回10人以上で楽しくストレッチなどを行っています。最高年齢は89歳、お嫁さんと一緒に参加です。みんなですると楽しさが倍増します。「ずく」も積もれば「さち」となる…あなたの区でも始めませんか？



毎週月曜日
1:30~2:30
北部公民館

どなたでも参加
できま〜す。



*「ずくさち体操」は、住民が自主的に運営できるよう、身体教育医学研究所が考案した、誰にでもできるストレッチ中心の体操です。地域包括支援センター(64-5000)に連絡すると出張指導に来てくれます。

子供や若者が増えている

原 奏大(そうた)君 北御牧デビュー

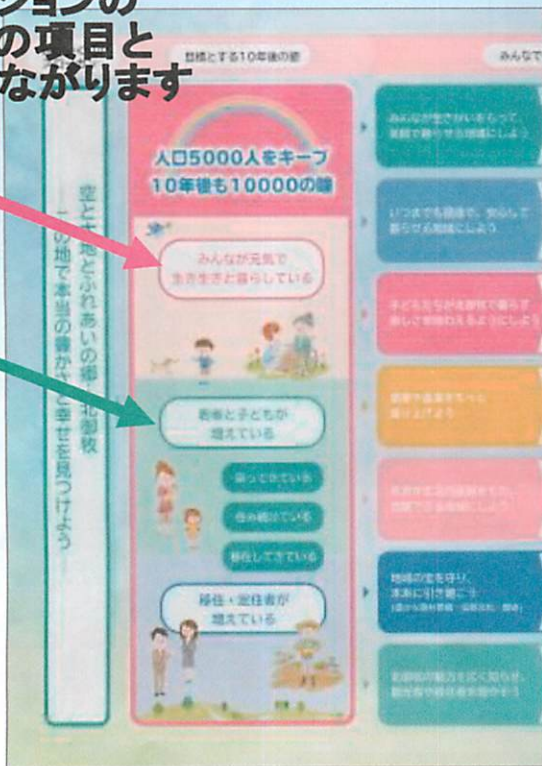
北部区6組、原さんのお宅に、第2子「奏大(そうた)君」が生まれました。2月13日に奥さんの実家御殿場で生まれ、4月に北御牧デビューしました。「やはり兄弟は3人いないと…」とおっしゃる原さんです！

おめでとうございます！



原 奏美ちゃん 奏大君

上の記事は
ビジョンの
この項目と
つながります



ご出産、移住やUターン、
仲間づくりなど…
ビジョンにつながる
情報がありましたら
どしどしお寄せ下さい



できるときに
できることを
できる仲間とともに

その1 フィンランドからアーティストが来日！

Artist In Residence program (アーティスト・イン・レジデンス)とは
アーティストを一定期間ある土地に招聘し
その土地に滞在しながらの制作を行わせる事業です



フィンランドの最北部にあるラップランドから、作家さんが来日し北御牧に滞在します。作品を作りながら地域のみなさんと交流し、小中学校の生徒とワークショップも行う予定です。

ラップランドでは、夏は一日中太陽の沈まない日が70日以上も続くそうです。またオーロラは1年間に200晩も出現するそうですよ。

作家さんとのコミュニケーションは、中学校で習う単語で十分！積極的に話しかけて親しくなりましょう。みんなで国際交流です

その2 北御牧地域 全体を使った 芸術祭

今年は天空の台地（八重原、御牧原）だけでなく、その玄関口である川沿い・久保通りエリアにも作品を配置して、地域全体を会場とした芸術祭にします。地域のみなさんの作品の展示も予定しています。

生活すべてが芸術です！北御牧地域全体を舞台に、地域が一体となった芸術祭にしていきたいと考えています。



その3 チームで「地域の知恵」を集める

「地域のことは地元の人に！」、今年地元の人を中心に結成したチームで、芸術祭を動かしていくことにしました。

展示チーム、道案内チーム、Sky Tours チーム、Sky Air チーム、広報チーム、イベント・ワークショップチーム、ショップ・ノベルティチーム、ボランティアチーム、セイフティチーム、寄付協賛チーム、会計チーム、各地区チームなどなど…たくさんのチームで動いていきます。

チームのメンバー絶賛募集中です。「こんなことできるよ」や「こんなことしていたけど、役に立つかな？」などの質問もお気軽に。

⇒080-6690-4540 (実行委員長坂田) までどうぞ

連載

北御牧の誇り～味の研究会 その歴史と活動 I



北御牧の味のひとつと言えば「みまき豆腐」。それを作っているのが「北御牧村味の研究会」通称「味研」です。

北御牧ふれあい体育館のグランド横、緑の屋根の建物です。今は目印の赤いとんがり帽子はなくなりましたが。昭和61年長野県が「ふるさとの味開発事業」を導入したのをきっかけに

村内（旧北御牧村）に多い貧血の解消、転作田活用大豆栽培に力を入れ豆腐作りを始めました。

味研は、生活改善グループが中心となり農協婦人部、食生活改善推進会、母子愛育会、保健指導員、母親連絡会などからなる婦人団体合同会議です。下伊那郡喬木村へ豆腐作りの研修に行き、研究を重ね「みまき豆腐」が出来上がりました。また、資金作りのため出資者を募り、138名の北御牧村味の会を結成しました。昭和63年には、特定地域農業振興総合対策事業として農業生活改善施設が完成しました。これにより、女性の働く場と情報交換、憩いの場ができました。今年は30周年を迎えます。これを記念して北御牧の味と健康を支えてきた味研の活動を連載でお届けします。

おらほのラジオFMとうみで情報発信！ 78.5 MHz



地域ビジョン作成委員会の、真田賢一郎さん(常満・前列右)、松田裕美子さん(中八・前列左)、青木豊英さん(畔田・後列左)が、3月30日(木)午後4時「市民情報広場」に出演、「10年後も10000の瞳」作成の経緯などを話してくださいました。

後列左はパーソナリティの佐藤真生さん。

お知らせ

2月に行われた地域通貨の勉強会で講師を務められた安井啓子さん(上田蚕都クラブま〜ゆ代表)が、5月24日(水)午後7時の「今うわさのあの人」に出演します。ぜひお聴きください

芸術むら芝生公園の管理棟で「Café & Bread まる屋」を始めた小林麻美さん(芸術むら・右)。

4月1日(土)午後4時の「おらナビっ！」に出演してくださいました。東御に移住する前の新島村(東京都)でのパン屋の活動、コミュニティカフェとしてのまる屋への想いなどを話してくださいました。

左はパーソナリティの中野祥子さん

